

私の事はあたりまえに自分で決めたい。手伝ってね！！ Ver. 2

「障がい者福祉施設・事業所における障がいのある利用者への意思決定支援事例集」

平成29年1月 福島県知的障害者福祉協会 人権・倫理委員会編集発行

本人の意思決定支援が出来た事例・成功事例及び困難だった事例・失敗事例における 意思決定支援事例のカテゴリー分け要素

意思決定支援を行う上では様々な要素（以下カテゴリー）が見られます。福島県人権・倫理委員会では事例集作成にあたり、意思決定支援をする上でのカテゴリーを、約100のデータに基づき10のカテゴリーに分け、分析を行いました。

- ①本人とのコミュニケーションを取るための道具使用。
- ②本人の表情の変化を観察して、意思を確認。
- ③本人の意思決定表出を受けて、実現。
- ④意思表出形成支援。
- ⑤言葉だけでなく、実体験、経験、実践後に決める。
- ⑥意思決定を周囲で尊重できる環境があり、実現。
- ⑦本人の意思決定を「待つ」体制がある。（繰り返し、根気よく）
- ⑧選択肢としての情報提供により実現。
- ⑨家族や職員、周囲の人の都合が優先された。
- ⑩その他

本人の意思決定支援が困難だった事例・失敗事例につきましては、成功事例で分けた10の要素（以下カテゴリー）の反対と捉えマイナス（-）記号の表記で掲載しております。

なお、⑨の「家族や周囲の人の都合が優先された。」につきましては、本人主体ではない事例に該当するカテゴリーですので、マイナス記号の表記ではなく⑨の表記にしています。

- ①本人とのコミュニケーションを取るための道具を使用していない。
- ②本人の表情の変化を観察して、意思を確認していない。
- ③本人の意思決定表出を受けて、実現していない。
- ④意思表出形成支援をしてない。
- ⑤言葉だけでなく、実体験、経験、実践後に決めていない。
- ⑥意思決定を周囲で尊重できる環境が無く、実現していない。
- ⑦本人の意思決定を「待つ」体制がない。（繰り返し、根気よく）
- ⑧選択肢としての情報提供により実現ができていない。
- ⑨家族や職員、周囲の人の都合が優先された。
- ⑩その他

【本人の意思決定支援が出来た事例・成功事例】

障害者支援施設（入所系）

A-60. 委員会考慮ポイントカテゴリー 成功事例 ③ ⑥

Aさんは69歳の女性。大腸がんのため手術を行うが、術後、体力低下が著しく車椅子で生活するようになる。再び安定した歩行ができることを目指して週4日のリハビリを開始するが、患部の痛みや体が思うように動かない苛立ちから精神的な不安定さが目立つようになり、高齢者特有のうつ病と診断を受けるとともに、リハビリも激しく拒否する状況が見られた。Aさんの意思や病状を考慮し、医師・理学療法士とも相談の上、リハビリは中止することとした。

その後、うつ病の症状が落ち着いた頃、Aさんより「歩けなくなっちゃった。リハビリを続ければ良かった。何で止めちゃったか…」と歩けなくなったことを後悔する言葉が聞かれた。

【配慮が困難だったポイント及び考察 等】

- ・リハビリの中止は、Aさんの病状や意思を考慮した上での判断であったが、関係したスタッフがAさんに対してリハビリを中止することで歩けなくなるリスクが高まること等、もっとわかりやすく説明し、Aさんが納得した上での中止決定が必要だったのではないか。

事業所判断ポイントカテゴリー 失敗事例 -⑦ ⑨

【本人の意思決定支援が困難だった事例・失敗事例】

日中活動系

B-61. 委員会考慮ポイントカテゴリー 失敗事例 -② -③ -⑤ -⑥ -⑦ ⑨

Aさんは自閉症で強度行動障害を持っていて、一昨年前の4月から当事業所を利用しています。利用当初から落ち着いて過ごせる居場所がありませんでした。相談員や他事業所連携を取りケア会議を開きどうすれば落ち着くのか話し合ったこともあります。一昨年の4月から今年の8月まで初日を除いて、玄関先フロアで過ごしていました。移動するきっかけは、当事業所の改修工事が今年6月に終え、1室用途が決まっていない部屋がありました。本人と確認しましたが、部屋を見ないで「嫌だ。」ばかりで8月まで来ませんでした。その間、自宅の部屋の間取りを尋ね、同じようにしました。危険の無いように、不要物は置きませんでした。9月1日久しぶりに他の利用者に手が出て、相手の利用者が興奮し、その場を引き離すため空き室へなかば強引に誘導しました。そのまま様子を見ると落ち着いていました。次の利用からは、自らその部屋に行きました。現在は、以前に比べ大声を上げる事は減り、他の利用者に手を出す事はなくなりました。

【配慮出来たポイント及び考察 等】

- ・保護者と連携を取り、自宅の自室と環境を同じくしたこと。

事業所判断ポイントカテゴリー 成功事例 ⑩